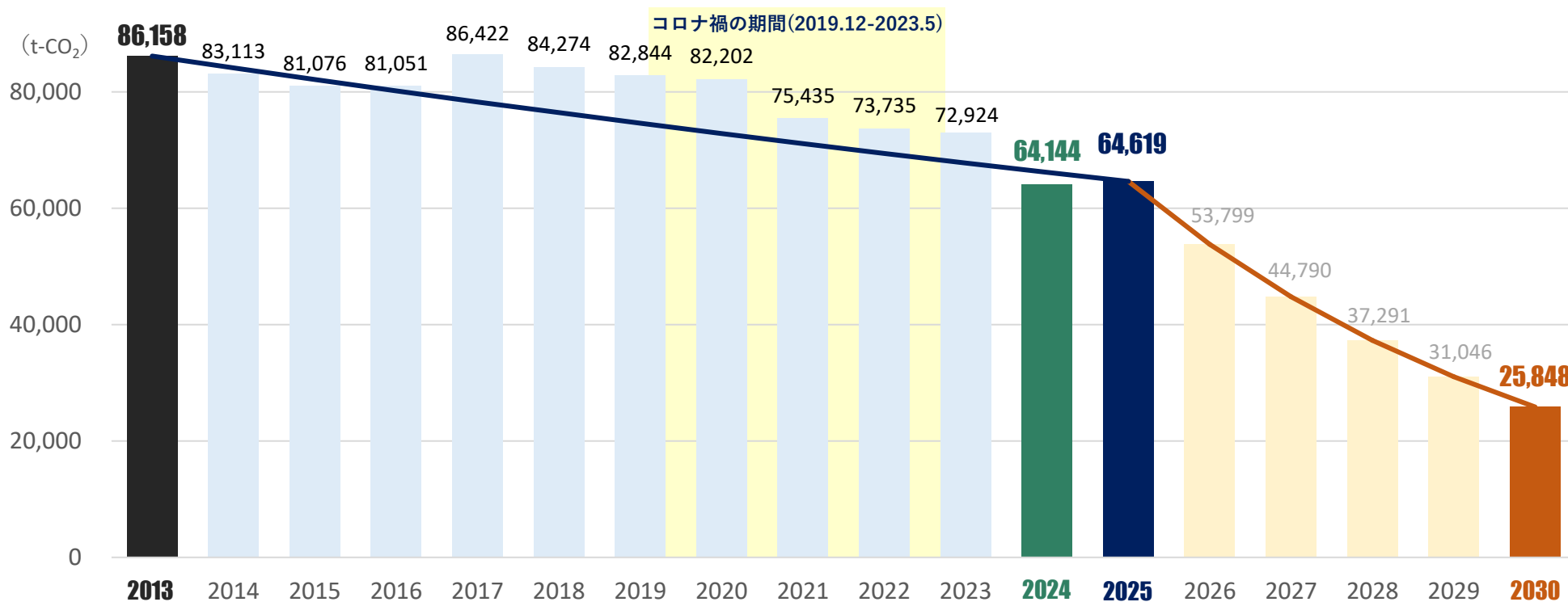


1 岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画の進捗状況（温室効果ガス排出量）

- 2024年度における当県の事務事業活動による温室効果ガス排出量は、**64,144t-CO₂**でした。基準年度である2013年度の排出量（86,158 t-CO₂）に比べ**25.6%削減**し、中間目標の達成に向けて順調に進捗しています。
- 主な削減要因は電力由来の排出量削減です。特に教育委員会・公安委員会所管施設において再エネ電力の調達が進み、県全体の再エネ電力導入割合は、2023年度の9.7%から、2024年度は23.5%まで伸長しました。

年度	2023年度 実績値*	2024年度 実績値	2025年度 中間目標	2030年度 目標
温室効果ガス排出量	72,924 t-CO ₂	64,144 t-CO ₂	64,619 t-CO ₂	25,848 t-CO ₂
温室効果ガス削減率 (対基準年度(2013年度)比)	15.4 %	25.6 %	25 %	70 %



2 岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画の進捗状況（進捗管理目標）

- 県の温室効果ガス削減の取組状況を明確にするため、**定量的な進捗管理目標を設定**しており、これらの取組を進めることで「2030年度までに温室効果ガス排出量70%削減」を目指します。
- 全ての管理項目において前年度の数字を上回る結果となり、順調に進捗しています。

進捗管理項目		2023年度 実績値	2024年度 実績値	2025年度 中間目標値	2030年度 目標値
エネルギー使用に係る 原単位※ ¹ の削減率	知事部局	▲ 1.4%	▲ 2.6%	知事部局、教育委員会、公安委員会でそれぞれ毎年度 1% 以上低減※ ²	
	教育委員会	+ 1.5%	▲ 1.6%		
	公安委員会	+ 2.4%	▲ 2.2%		
県有施設における LED照明の導入割合		12.9%	17.6%	(設定なし)	100%
再エネ電力の導入割合		9.7%	23.5%	30%	100%
設置可能な県有施設(202施設)における太陽光発電設備の設置割合		26.7%	28.2%	(設定なし)	50% (101施設)
公用車のうち 次世代自動車※ ³ の割合		4.9%	9.5%	(設定なし)	100%

※¹ 「エネルギー原単位」は、エネルギー使用量（原油換算）を延べ床面積等で除したもの。

※² 「目標値」は、省エネ法の「事業者クラス分け評価制度」で優良事業者（Sランク）となる「年1%以上低減」。同法上、知事部局・教育委員会・公安委員会は別事業者扱いとなり、目標も各々で評価される。

※³ 「次世代自動車」とは、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）又は燃料電池自動車（FCV）。

3 岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画の進捗状況（省資源の取組目標）

- 温室効果ガス排出に間接的に関わる**省資源の取組目標**として、紙使用枚数、ペーパーレス会議開催率、水使用量及び廃棄物処分量について目標を設定しています。
- 紙使用枚数については、2021年度以降減少傾向にありますが、水使用量は増加傾向、廃棄物処分量は2021年度以降横ばい傾向にあり、目標達成に向けては、各施設においてさらなる取組みが必要な状況です。

省資源の取組項目	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	目標値
紙使用枚数（万枚）	17,973	17,997	16,725	16,311	15,692 ※1
ペーパーレス会議開催率（庁内会議）	44.9%	54.7%	59.7%	59.2%	100% ※2
水使用量（千m ³ ）	797	818	811	867	767 ※1
廃棄物処分量（t）	1,321	1,325	1,323	1,264	1,022 ※3

※1 「紙使用枚数」及び「水使用量」については、旧計画から継続の取組項目です。本計画期間である2030年度までに、2015年度実績である「15,692万枚」よりも減少させることを目標としています。

※2 庁内会議における「ペーパーレス会議開催率」については、中間年度である2025年度までに100%とする目標としています。

※3 「廃棄物処分量」は、2018年度実績である1,135tを基準値とし、2030年度までに同基準値から10%削減を目標としています（第3次岐阜県廃棄物処理計画における、事業者当たりのごみ削減率を適用）。